

9日26日（木）地震

よく「日本は地震が多い」という話を聞くことがあります。外国から日本に来た人にとって、地震は本当におそろしいもののようです。



さて、そもそも地震はどうして起きるのでしょうか。簡単にまとめると、次のようになります。

- ・地球の表面はプレートという岩盤でできている
- ・このプレートは新しく生まれ続け、移動していく
- ・プレート同士が出合うと、その場所にゆがみができる
- ・ゆがみがたまると、プレートが元に戻ろうとする
- ・勢いよく戻ろうとするから地面が揺れる（地震）

2つのプレートがあると地震が起きやすいのに、日本列島の近くでは、4つのプレートがぶつかり合っているのです。4つもぶつかり合っているので、地震がたくさん起きってしまうということです。

地震がなくなることはなさそうです。だからこそ、地震が起きたときに、どうすればいいのか、普段から考えておきましょう。

村越 新